

核医学検査（甲状腺 Tc シンチ）の説明書

様の検査は、_____年 _____月 _____日（ ） _____時 _____分の予定です。 予定時間の 20 分前までに、県立二葉の里病院 1 番受付にお越しく下さい

*核医学検査について

ガンマ線を放出する薬（放射性医薬品）を注射して、身体の中から放出されるガンマ線を専用のカメラを用いて撮影します。この薬は、特定臓器や病気に集まりやすく、検査内容により注射するお薬が異なり、狭心症などの心臓疾患、(副)甲状腺、骨転移などの腫瘍病変、認知症やパーキンソン病を始めとする神経疾患など、様々な『機能診断』に利用されています。

薬には放射性物質が含まれているため、被ばくがあります。放出される放射線は微量で、時間の経過とともに少なくなる性質があります。また、副作用の発生頻度は非常に低く安全です。なお、薬は高価ですが、健康保険が適用されます。

*注意事項

- ◇普段から服用している薬がある方は、必ず医師にご相談ください。
- ◇アレルギーをお持ちの方、妊娠の可能性のある方や妊婦の方、授乳中の方は、必ず医師にご相談してください。
- ◇検査後、近日中に飛行機に搭乗される予定がある方は、放射線セキュリティーアラームにより検出される場合があるため、事前にスタッフまでお知らせください。

甲状腺 Tc シンチグラフィ検査について

- この検査は、甲状腺に集まる薬を静脈注射し、その分布を調べます。
- 主な対象疾患は、甲状腺機能亢進症などの疾患です。
- 甲状腺 Tc シンチグラフィ検査は、特に前処置はございません。

*甲状腺(Tc)シンチグラフィ検査



* ご不明な点や検査を受けられなくなった場合などは、紹介施設または下記までご連絡下さい。

県立二葉の里病院 地域連携室：(082)-262-1581 または放射線科：(082)-262-1178
 受付時間：平日 8:40～17:00

コピーしてご利用ください。ホームページからダウンロードもできます。(2022.12 作成)